

「和室で洋画いかが」

27日から

角館町の
藤原さん
自宅で友人の作品展

桜色に染まる季節、和室でヨーロッパ絵画を鑑賞してみませんか。日本家庭の中にベルギー人画家の絵を展示して楽しんでもらおうという一風変わった展覧会が、二十七日から来月十日まで、角館町で開かれる。

自宅を会場に展覧会を開



自作を展示した鎌倉市のジェロラさん宅

催するのは同町田町上丁八一ノ一四、フリーライター藤原里香さん。展示するのは鎌倉市在住のパトリック・ジェロラさん(三三)を中心とする四人のベルギー人画家の作品。

藤原さんは二年前に故郷の同町に戻るまで、東京で雑誌編集などの仕事をしてきた。ジェロラさんはその時に知り合った友人。モリス・ベジャール率いる「二十世紀バレエ団」やミラノ・スカラ座で舞台美術を担当した経歴を持ち、現在は主に空間デザインの仕事を手掛けている。

十年以上日本に住み、鎌倉の自宅をギャラリーにして自作を展示しているが「和室とルネサンス調の絵が不思議にマッチし、絶妙

な和洋折衷をつくり出している(藤原さん)という。藤原さんはぜひ角館でも作品を展示してみたいとジェロラさんに働き掛けて準備を進め、ベルギー大使館

の後援も得た。三百号の大作をはじめ、油絵やフレスコ画約五十点を会期中、順次掛け替えながら展示する。

入場料五百円。展示時間

は午前九時から午後五時まで。会期中、ジェロラさんも滞在する。問い合わせは藤原さん(☎0187・54・3627)。

秋田県新聞

ベルギーの絵

和室でいかが

角館町

和室にベルギー人画家の作品を展示する一味違った展覧会が、角館町の民家で開かれている。

自宅を会場にこの展覧会を開いているのは、同町田町上丁八一ノ一四、フリー

ライター藤原里香さん。展示しているのは、藤原さんの友人で鎌倉市在住のパトリック・ジェロラさん(三凸)を中心とする、四人のベル

ギー人画家の作品五十三点。ジェロラさんは二十世紀バレー団、ミラノ・スカラ座の舞台美術を担当した経験を持つアーティスト。

作品は油絵やフレスコ画で、モチーフは風景が中心。小品から壁一面を占める大作までさまざまだが、それぞれ床の間や壁、縁側などに工夫して配置され、一風変わった「和洋折衷」の空

間づくりが演出されている。

展覧会は十一日まで。入場料五百円。展示時間は午前九時から午後五時まで。

問い合わせは藤原さん ☎0

187・54・3627



和室に展示した作品とジェロラさん